



名和小だより

校長 今井 淳

1年生を迎える会

5月2日（木）の朝行事の時間に、「1年生を迎える会」が開催されました。

最初の入場は、2年生が1年生と手をつないで一緒に体育館に入ってきてくれました。2年生もちょうっぴりお兄さんお姉さん気分だったと思います。

3年生・4年生からは温かい手作りのプレゼントが、5年生からは呼びかけ方式の学校紹介が行われました。最後は、6年生によるキレのあるマーチング演奏が披露されました。どの学年も心のこもったものでした。

1年生からも、お礼として歌がありました。振り付けのある元気で可愛い歌でした。この日から、いよいよ1年生は名和小の一員として迎えられたこととなります。一方、2年生から6年生は、1年生の「良き手本」として更に頑張ってもらいたいと思います。



二者面談お世話になりました。

5月7日から15日まで、二者面談が行われました。

今年度は、二者面談を春と秋と2回実施します。春は、お子さんの家庭での様子や担任がまだ知らないお子さんの良さ、健康面や心配なことなど、年度初めにお子さんのことを少しでも理解をして、今後の活動で活かしていくことを目的にしています。担任からは、1ヶ月間の中でお子さんが頑張っていることや担任が大切にしていることなどを伝え、保護者の方と考えを共有できたかと思います。お忙しい中、ありがとうございました。



ありがとうございました。

授業、頑張っています！

新学期が始まって、1ヶ月半が過ぎました。各クラスでは、本格的な授業が行われています。私が授業参観に訪れると、どのクラスも真剣に授業を受けていました。

その中で、特に私が感心した点をいくつか挙げたいと思います。



【手の挙げ方が素晴らしい】(3年生)

- ① 授業開始・終わりの挨拶がしっかりできている。
- ② 授業中、姿勢の良い児童が多い。
- ③ 沢山の児童が、手を挙げて発言している。
- ④ 隣の人とのペア学習や班学習がスムーズにできている。
- ⑤ 先生や友だちの話や発言をしっかり聞いている。
- ⑥ 文字を丁寧に書き、ノートがきれい。

その他、挙げればきりが無いほど、どの児童も授業に真剣に取り組んでいました。とても素晴らしい光景でした。



素晴らしい行動

先日、20分休みが終わる頃、6年生のクラスの前を通りかかった時のことです。一人の児童が、トイレの入り口のところでしゃがんで何かをしていました。

「おや？ 何をしているのかな？」とチラッと見て確認すると、何といくつか乱れていたトイレのスリッパを整頓してくれているのが分かりました。

「お～っ！ すごい子がいる～」と思わず声が出てしまうところでした。本当に素晴らしい行動だなと思いました。その後、名前を聞いて『本当に素晴らしい』ということ、本人に伝えました。

名和小では、ご存じの通り、トイレでは上履きからスリッパに履き替えをします。その時、次の人が使いやすいように、スリッパの向きを直し、そろえて並べることになっています。ところが、中にはそれができなかったり、つい忘れてしまったりする子もまだいます。でも、そんな時に自分のスリッパだけでなく、他の人の脱いだスリッパを直すことができる児童がいることに、本当に感動しました。素晴らしい行動だったのでご紹介しました。



【スリッパを整える6年生】